ライセンス ガイド

発行日: 2013 年 2 月

免責: Lync 2013 ライセンス ガイドは、お客様やパートナーの皆様に Lync Server 2013、Lync クライアント ソフトウェア、Lync Online の購入方法について理解していただくことを目的として作成されています。Lync ライセンス ガイドは、マイクロソフト、お客様、およびパートナー様の間の法的合意を表明するものではありません。また、お客様のいかなる契約あるいはお客様の契約内で参照されるマイクロソフトのいかなるドキュメントの条項にも優先するものではなく、こうした条項を変更するものでもありません。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

目次

1 概要 4
2 Lync 2013 の主な変更点 5
2.1 単一のサーバー ライセンス 5
2.2 Lync Server ライセンスに External Connector 機能を統合 5
2.3 新しい Lync Basic クライアント 5
3 Lync Server 2013 のオンプレミス ライセンス 5
3.1 ライセンスの種類 5
3.1.1 サーバー ライセンス 5
3.1.2 クライアント アクセス ライセンス (CAL) 6
3.1.3 デバイス CAL とユーザー CAL 6
3.1.4 クライアント ライセンス 7
3.2 外部ユーザーのライセンス 7
3.2.1 フェデレーション ユーザー 7
3.2.2 認証されていないユーザー 8
3.2.3 認証済み外部ユーザー 8
3.2.4 パブリック インスタント メッセージング (IM) ユーザー 8
3.3 Lync Server 2013 の機能の詳細 9
3.3.1 前提条件となるマイクロソフトのテクノロジとライセンス 9
3.4 Lync Server 2013 クライアント アクセス ライセンス 10
3.4.1 Standard CAL 10
3.4.2 Enterprise CAL 10
3.4.3 Plus CAL 10
3.4.4 CAL の新機能と強化機能 10
3.5 Lync Server 2013 のサーバーと CAL の価格 12
3.6 Lync Server 2013 を Microsoft CAL スイートの一部として購入する場合 12
3.6.1 Enterprise CAL スイート向けの Plus CAL 12
4 Lync Online のオンライン サブスクリプション ライセンス 13
4.1 Lync Online のサブスクリプション 13
4.1.1 Lync Online ユーザー サブスクリプション ライセンス 13

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

4.2 Lync Online USL の機能 13
4.2.1 Lync Online Plan 1 USL 13
4.2.2 Lync Online Plan 2 USL 13
4.2.3 USL の新機能と強化機能 14
4.3 Lync Online の購入方法 15
4.4 Lync Online を Office 365 の一部として購入する場合 15
4.5 Lync Online クライアント 15
4.6 Lync のオンプレミス ライセンスとオンライン ライセンスの併用 16
4.6.1 Lync Server 2013 を所有しているお客様が Lync Online を購入する場合 16
4.6.2 Microsoft Office Live Meeting 2007 を所有しているお客様が Lync Online を購入する場合 16
4.6.3 オンプレミス展開での Lync Online サブスクリプション 16
5 Lync パートナーのソリューション 17
5.1.1 独立ソフトウェア ベンダー 17
5.1.2 Services Provider License Agreement 17
6 よく寄せられる質問 (FAQ) 18
6.1 価格およびライセンス全般 18
6.2 Lync の特別優遇ポリシー 19
6.3 Lync Online 19
6.4 その他の支援 19
7 付録 20
7.1 Lync Server 2010 の移行パス 20
7.2 特別優遇ポリシー 20
7.2.1 主な変更点の概要 20
7.2.2 特別優遇の対象 20

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

1 概要

Microsoft Lync 2013 は企業向けのユニファイド コミュニケーション プラットフォームです。Windows 8 やその他のデバイスを使用してさまざまな場所で作業するユーザー間のつながりを強化し、日々の業務の生産性を高めます。Lync では、プレゼンス、インスタント メッセージング、音声、ビデオ、会議のための一貫した単一のクライアント エクスペリエンスが提供されます。Lync 2013 は、マルチパーティの HD ビデオ会議や、高速で自然なコミュニケーションを可能にする最新の “タッチ ファースト” 機能を備えるほか、VPN による暗号化を必要とせずにどこででも仕事ができる環境を実現します。

Microsoft Lync Server 2013 には、3 種類の主要な展開オプションが用意されています。オンプレミスでの展開、Lync Online の展開、およびパートナーによるホスティングを利用した展開です。選択するオプションに応じて、適切な Lync ライセンスの購入方法も異なります。

- **オンプレミス**: オンプレミスで Lync を展開するには、Lync Server 2013 フロント エンド インスタンスごとにサーバー ライセンスが、さらに Lync Server にアクセスするユーザーまたはデバイスごとにクライアント アクセス ライセンス (CAL) が必要です。CAL は単体で購入するか、Core CAL スイートまたは Enterprise CAL (ECAL) スイートの一部として他のマイクロソフト製品と組み合わせて購入することができます。
- **Lync Online**: Lync Online を利用いただく場合には、ユーザーごとにユーザー サブスクリプション ライセンス (USL) が必要です。オンプレミスの Lync ライセンスの場合と同様に、Lync Online は単体で購入するか、Office 365 スイートの一部として他のマイクロソフト製品と組み合わせて購入することができます。
- **パートナーによるホスティング**: マイクロソフトには、Microsoft Lync Server 2013 の製品やソリューションについて、構築、展開、サービス提供を支援するための大規模なパートナー エコシステムがあります。Lync インフラストラクチャのホスティングや次世代のコミュニケーション環境の構築については、パートナーに直接お問い合わせください。

これらのオプションに関するライセンスと詳細情報については、このガイドで詳しく説明します。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

2 Lync 2013 の主な変更点

2.1 単一のサーバー ライセンス

Lync Server 2013 は、展開の種類を問わず、単一のエディションでライセンス供与されます。Lync Server 2013 Standard Edition または Lync Server 2013 Enterprise Edition とともにソフトウェア アシュアランス (SA) を購入されたお客様には、Lync Server 2013 を使用する権利が付与されます。

2.2 Lync Server ライセンスに External Connector 機能を統合

Lync External Connector ライセンスが廃止され、このライセンスで提供されていた機能は Lync Server ライセンスに含まれることになりました。Lync External Connector ライセンスの SA を購入されたお客様には、SA の対象となっている External Connector ライセンス 1 件につき、Lync Server 2013 ライセンス 1 件を使用する権利が付与されます。

2.3 新しい Lync Basic クライアント

Lync Basic は機能が限定された Lync クライアントであり、フル機能の Lync 2013 クライアント (Office ProPlus 2013 の購入や単体での購入を通じて入手可能) を入手されていない Office 365、Lync Online、および Core CAL のお客様を対象としています。

Lync Basic 2013 でエンド ユーザーに機能を展開するには、適切な CAL または USL が必要です。

3 Lync Server 2013 のオンプレミス ライセンス

3.1 ライセンスの種類

オンプレミス展開用の Lync Server 2013 はサーバー/クライアント アクセス ライセンス (CAL) モデルに基づいてライセンス供与されます。このモデルには、2 種類のライセンスがあります。

- サーバー
- クライアント アクセス

お客様はサーバー/CAL ライセンスに加え、クライアント デバイス用に適切なクライアント ソフトウェア ライセンスを取得する必要があります。

3.1.1 サーバー ライセンス

Lync フロント エンド サーバーの実行インスタンスごとにサーバー ライセンスを割り当てる必要があります。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

3.1.2 クライアント アクセス ライセンス (CAL)

Active Directory (AD) の認証済みユーザーとして Lync Server 2013 にアクセスするには、通常、CAL が必要です。CAL はサーバーのサービスにアクセスするための権利をユーザーに付与するライセンスです。Lync には 3 種類の CAL があります。

- Lync Server 2013 Standard CAL
- Lync Server 2013 Enterprise CAL
- Lync Server 2013 Plus CAL

基本となる CAL が Standard CAL で、Lync Server の機能にアクセスする内部の認証済みユーザーすべてに必要となります。Enterprise CAL と Plus CAL は Standard CAL を補足するもので、お客様は Enterprise CAL または Plus CAL のいずれかまたは両方を Standard CAL に追加することができます。

サーバー ライセンスと CAL の詳細については、**「3.4 Lync Server 2013 クライアント アクセス ライセンス」**のセクションで説明します。

3.1.3 デバイス CAL とユーザー CAL

Lync の各 CAL には、次の 2 つのタイプが用意されています。

- ユーザー ベースの CAL (ユーザー CAL)
- デバイス ベースの CAL (デバイス CAL)

お客様はニーズに応じてデバイス CAL とユーザー CAL のいずれかを選択できます。

ユーザー CAL では、Lync Server 2013 の機能にアクセスする認証済みユーザーごとに CAL を購入します。ユーザーが Lync Server へのアクセスに何台のデバイスを使用するかは関係ありません。ユーザーが複数のデバイスや不特定のデバイス、あるいはオンサイトのユーザー数よりも多くのデバイスを使用して企業ネットワークへのローミング アクセスを行うような場合には、ユーザー CAL の購入が適しています。

デバイス CAL では、Lync Server 2013 にアクセスするデバイスごとに CAL を購入します。何人のユーザーがそのデバイスを使用するかは関係ありません。複数の従業員がデバイスを共有する企業では、デバイス CAL を購入すると便利です。

Lync Server 2013 の機能に接続するためにライセンスが必要となるデバイスの例としては、以下のものが挙げられます。

- パーソナル コンピューター (PC)
- IP 電話

Lync Server 2013 の機能に接続するためにユーザー ライセンスもデバイス ライセンスも必要としないデバイスの例としては、以下のものが挙げられます。

- サード パーティのゲートウェイを介して Lync Server に接続するアナログ デバイス
- USB 接続のみを使用する PC 用周辺機器

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

3.1.4 クライアント ライセンス

認証環境で Lync Server 2013 の機能にアクセスするには、Lync クライアント アプリケーションが必要です。Lync で使用できるクライアントとしては、次のようなものがあります。

- Microsoft Lync 2013 - フル機能の Lync クライアントです。Office ProPlus 2013 スイートに含まれ、単体でも購入可能です。
- Microsoft Lync Basic 2013 - 簡易機能版の Lync クライアントであり、無償でライセンス供与されます。
- Lync Windows ストア アプリ - Windows 8 ユーザー向けの Lync の最新エクスペリエンスを提供するクライアントであり、Windows 8 で提供される Windows ストアを通じて入手可能です。
- モバイル クライアント - Windows Phone、iOS、および Android 用のクライアントであり、エンド ユーザーが該当するプラットフォームのストアから直接入手できます。
- Lync for Mac 2011 - Mac OS X のデスクトップおよびラップトップ コンピューター向けの Lync クライアントです。

これらのクライアントのほかにも、Lync の会議に招待されたユーザーが Lync クライアントをインストールしていない場合は、Lync Web App を使用することで、ブラウザーを介して高度な会議用機能にアクセスできます。サポートされる OS やブラウザーの詳細については、http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/gg425820.aspx を参照してください。

3.2 外部ユーザーのライセンス

外部ユーザーが Lync Server 2013 にアクセスするにはライセンスが必要です。Lync Server 2013 にアクセスする外部ユーザーは次の 4 種類に分類されます。

- フェデレーション ユーザー
- 匿名ユーザー
- 認証済み外部ユーザー
- パブリック インスタント メッセージング (IM) 接続ユーザー

3.2.1 フェデレーション ユーザー

フェデレーション ユーザーは、フェデレーション関係にある外部の Lync 展開における有効な資格情報を持ち、これに基づいて Lync Server 2013 で認証される外部ユーザーです。フェデレーションは、Lync Server 2013 のライセンスで提供される機能です。フェデレーション関係にある組織はすでに適切な数のライセンスを所有しているので、フェデレーションによって他の Lync 展開と接続されたユーザーには CAL は必要ありません。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

3.2.2 認証されていない[1]ユーザー

認証されていないユーザー、つまり匿名のユーザーとは、Active Directory® ドメイン サービスまたは Lync Server の ID を持たない人物またはデバイスを指します。フェデレーション ユーザーとは異なり、匿名ユーザーは認証されていません。認証されていないユーザーは、Lync 2010 Attendee クライアントを使用すれば Microsoft Lync Server 2013 でホストされる会議に参加できます。Lync Server 2013 の認証されていないユーザーに必要とされるライセンスは特にありません。

3.2.3 認証済み外部[2]ユーザー

認証済み[3]の外部ユーザーは、CAL の数が不明な場合でも、ユーザー数の制限なしで Lync Server 2013 にアクセスできます。

3.2.4 パブリック インスタント メッセージング (IM) ユーザー

Lync Server 2013 では、Lync Server 2013 の既存ユーザーを特定のパブリック IM サービス プロバイダーに接続するための機能を提供します。パブリック IM 接続に関するライセンスや要件は、お客様が接続するサービス プロバイダーやご利用の Lync Server 2013 CAL に応じて異なります。

- **Windows Live Messenger**: Lync Server 2013 をお持ちのお客様は、追加のライセンス要件なしで Windows Live Messenger とのフェデレーションをご利用いただけます。Lync では、市場での Windows Live Messenger の提供が終了するまでは Windows Live Messenger とのフェデレーションをサポートします。
- **AOL Instant Messenger (AIM)**: Lync Server 2013 をお持ちのお客様は、追加のライセンス要件なしで AOL とのフェデレーションをご利用いただけます。AOL に関するサービスは、マイクロソフトと AOL がサービス継続の契約を維持する限り提供されます。この契約は、最短でも 2014 年 6 月までは継続されます。最新情報につきましては、適宜、Lync チームのブログ (http://blogs.technet.com/b/lync/、英語) にてお知らせする予定です。
- **Yahoo! メッセンジャー**: 2012 年 9 月 1 日をもって、新規契約または契約更新による Microsoft Lync パブリック IM 接続ユーザー サブスクリプション ライセンス (PIC USL) の購入ができなくなりました。有効なライセンスをお持ちのお客様は、サービス終了日 (2013 年 6 月以降となる予定ですが、正確な日程は未定) までの間、Yahoo! メッセンジャーとのフェデレーションをご利用いただけます。PIC USL はユーザー単位で月ごとに設定されるサブスクリプション ライセンスであり、Lync Server または Office Communications Server が Yahoo! メッセンジャーとのフェデレーションを行う場合に必

[1] 認証されていない: Active Directory ドメイン サービスまたは Lync Server の ID を持たないユーザー
[2] 外部: 通常、社員ではなく、お客様の契約に定義されていないユーザー
[3] 認証済み: Active Directory ドメイン サービスまたは Lync Server の ID を持つユーザーまたはデバイス

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

要となります。マイクロソフトは Yahoo! からのサポートによりこのサービスを提供していますが、その基盤となる契約の終了期限が近付いています。正確なサービス終了日に関する最新情報につきましては、Lync チームのブログ (http://blogs.technet.com/b/lync/、英語) にてお知らせする予定です。

- **XMPP ネットワーク**: Google トークをはじめとする XMPP (Extensible Messaging and Presence Protocol) ネットワークとのフェデレーションは Lync Server 2013 XMPP ゲートウェイを通じて可能になっています。このゲートウェイは、XMPP ネットワークとのプレゼンスの共有やインスタント メッセージング (IMing) を提供し、ライセンスの追加購入なしでご利用いただけます。
- **Skype**: セクション 3.4 および 4.2 で説明しているように、Skype が使用できる環境の場合、Lync ライセンスには Skype 接続が含まれます。

3.3 Lync Server 2013 の機能の詳細

3.3.1 前提条件となるマイクロソフトのテクノロジとライセンス

Lync Server 2013 を実行するには Windows Server と Microsoft SQL Server が必要です。さらに、特定の機能を使用するために、マイクロソフトのその他のテクノロジが必要になる場合があります。Lync Server ライセンスには、以下の製品のライセンスは含まれません。

- Windows Server は、通常、サーバー/CAL モデルでライセンス供与されます。Windows Server のライセンスの詳細については、Windows Server 2012 のライセンスに関するページを参照してください。
- SQL Server では、プロセッサ単位とサーバー/CAL という 2 種類の主要なライセンスモデルが用意されています。SQL Server のライセンスの詳細については、SQL Server 2012 のライセンスに関するページ (英語) を参照してください。
- SQL Server Express は、Lync Server 2013 Standard の展開で提供されます。
- Lync のユニファイド メッセージング シナリオを利用するには、Exchange Standard CAL と Exchange Enterprise CAL、または Exchange Online Plan 2 のライセンスが必要です。Exchange のライセンスの詳細については、Exchange のライセンスに関するページ (英語) を参照してください。
- スキル検索をはじめとする一部のシナリオでは SharePoint が必要となります。SharePoint のライセンスの詳細については、SharePoint のライセンスに関するページ (英語) を参照してください。
- Office 統合シナリオを利用するには、適切な Office スイートが必要です。Office のライセンスの詳細については、Office のライセンスに関するページを参照してください。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

3.4 Lync Server 2013 クライアント アクセス ライセンス

3.4.1 Standard CAL

Lync Server 2013 Standard CAL では、インスタント メッセージングとリッチ プレゼンス (IM/P) 機能が提供されます。リアルタイムのプレゼンス機能と強化された IM 機能を利用できるほか、PC 間の音声およびビデオ通話や、内部で開催される Lync 会議への認証された参加者としての出席が可能となります。

3.4.2 Enterprise CAL

Lync Server 2013 Enterprise CAL では、音声、ビデオ、および Web による Lync 会議機能が提供されます。これにより、会議の作成や管理を行い、会議に出席して、内部および外部ユーザーとコラボレーションを進めることができます。

3.4.3 Plus CAL

Lync Server 2013 Plus CAL では、従来の PBX システムに代わる、または従来の PBX システムを強化するためのエンタープライズ VoIP 機能が提供されます。こうした機能には、応答、着信転送、通話転送、保留、保留解除、パーク保留といった一般的な通話機能や北米のお客様向けの緊急通報サービスである拡張 9-1-1 (E911) のほか、パートナーによるアナログ デバイスや広範な IP および USB ユーザー デバイスのサポートが含まれます。

3.4.4 CAL の新機能と強化機能

表 1 ～ 3 に、Lync Server 2013 のそれぞれの CAL に関する機能の詳細を示します。

Lync Server を使用する権利を有するユーザーのコラボレーション エクスペリエンスを向上させるため、CAL の購入を検討する際には次のような共通の機能について考慮する必要があります。

- 参加者と発表者のエクスペリエンス: Lync Standard CAL を所有するユーザーは、Enterprise CAL ユーザーが開催する会議に出席し、発表者に昇格することができます。会議の開始やスケジュール設定などの完全なコラボレーション機能を利用するには、Standard CAL と Enterprise CAL の両方が必要です。
- 音声会議: 音声会議は Enterprise CAL ユーザーと Plus CAL ユーザーに共通の機能です。音声会議の開始やスケジュール設定などの音声会議機能を活用するには、Enterprise CAL と Plus CAL のいずれかまたは両方が必要です。

表 1: インスタント メッセージングとプレゼンス

機能	新機能/強化機能	Standard CAL	Enterprise CAL	Plus CAL
他のユーザーのプレゼンスの確認	強化機能	●		
自分のプレゼンスの管理	強化機能	●		
Office でのプレゼンスの確認	強化機能	●		
連絡先の管理	強化機能	●		
連絡先カード	強化機能	●		
PC 間およびマルチパーティでの IM	強化機能	●		

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

PC 間およびマルチパーティでのファイル転送	強化機能	●		
常設チャット	強化機能	●		
PC 間でのコンピューターによる音声通話	強化機能	●		
PC 間でのコンピューターによるビデオ通話	強化機能	●		
フェデレーション関係にある組織のユーザーとの PC 間での IM、音声、ビデオ	強化機能	●		
Skype ユーザーとの PC 間でのプレゼンス表示、IM、音声、ビデオ	新機能	●		

表 2: Lync 会議

機能	新機能/強化機能	Standard CAL	Enterprise CAL	Plus CAL
音声およびビデオ (PSTN または PBX ユーザーへのダイヤルアウトを含む) によるマルチパーティ (3 名以上) でのアドホック会議の開始	強化機能		●	
アドホックなアプリケーション共有の開始 (1:1 またはマルチパーティ)	強化機能		●	
アドホックなホワイトボード セッションの開始 (1:1 またはマルチパーティ)	強化機能		●	
音声 (PSTN または PBX ユーザーへのダイヤルアウトとホスティング型の音声会議機能を含む)、ビデオ、Web 会議、コンテンツ共有を利用した会議のスケジュール設定と参加者の招待	強化機能		●	
PBX または他の電話番号からの会議音声への自動参加	強化機能		●	

表 3: エンタープライズ VoIP

機能	新機能/強化機能	Standard CAL	Enterprise CAL	Plus CAL
音声およびビデオ (PSTN または PBX ユーザーへのダイヤルアウトを含む) によるマルチパーティ (3 名以上) でのアドホック会議の開始	強化機能			●
UC および PBX の通話管理	強化機能			●
ボイスメールの視覚的な表示	強化機能			●
高度な音声機能	強化機能			●
ルーティング規則	強化機能			●
E911 機能	強化機能			●
委任	強化機能			●

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

応答グループ エージェントと エージェントの匿名性	強化機能			●
Lync Phone Edition の「Better Together」(電話デバイスとの連携) 機能	強化機能			●
PSTN へのダイヤルアウト	強化機能			●
PSTN からの通話受信	強化機能			●

3.5 Lync Server 2013 のサーバーと CAL の価格

ご購入の際の具体的な価格については、販売代理店またはマイクロソフトの顧客担当者にお問い合わせください。

3.6 Lync Server 2013 を Microsoft CAL スイートの一部として購入する場合

Lync Server 2013 の使用権は、Lync CAL の単体購入により取得することもできますが、Microsoft CAL スイートを通じて他のマイクロソフト製品とともに購入することもできます。Lync Standard CAL を Microsoft Core CAL (CCAL) スイートの一部として購入することや、Lync Enterprise CAL を Microsoft Enterprise CAL (ECAL) スイートの一部として購入することが可能です。

Plus CAL は単体でのみ購入可能で、Core CAL スイートにも ECAL スイートにも含まれません。スイートの一部として Lync を購入する場合の詳細については、マイクロソフト CAL スイートのページを参照してください。

3.6.1 Enterprise CAL スイート向けの Plus CAL

ECAL スイートを購入する場合の追加の特典として、ECAL スイートと「Plus CAL for ECAL Suite」を併せて購入すると、Plus CAL で提供される機能を割安価格で購入することができます。「Plus CAL for ECAL Suite」は、ECAL スイートのお客様のみを対象とした CAL です。Plus CAL と同じ機能が、単体で購入する場合に比べて 20% 低い価格で提供されます。この CAL は ECAL スイートが提供されるプログラムでのみご利用いただけます。価格や購入条件の詳細については、販売代理店にお問い合わせください。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

4 Lync Online のオンライン サブスクリプション ライセンス

Lync Online は、クラウド サービスまたはオンプレミス サービスとして、あるいはこれらの組み合わせにより、コミュニケーション ソリューションとコラボレーション ソリューションを提供します。この優れた柔軟性によって、変化の激しいビジネス要件に対応したソリューションの構築が可能になります。

4.1 Lync Online のサブスクリプション

4.1.1 Lync Online ユーザー サブスクリプション ライセンス

サーバー ライセンスや CAL ライセンスは、サーバーごとに、あるいは Lync Server 2013 にアクセスするユーザー/デバイスごとに供与されますが、Lync Online はサブスクリプション モデルでライセンス供与され、指定ユーザーごとにユーザー サブスクリプション ライセンス (USL) が必要となります。

Lync Online には 2 種類の USL が用意されています。

- Lync Online Plan 1 USL
- Lync Online Plan 2 USL

Lync Online USL では、上位プランに下位プランの機能が含まれます。たとえば Lync Online Plan 2 USL には、Plan 1 の全機能のほかに追加の機能が含まれます。

4.2 Lync Online USL の機能

Lync Online は、オンプレミスの Lync と同様の機能を提供します。次に、それぞれの Lync Online USL の機能の概要を説明します。

4.2.1 Lync Online Plan 1 USL

Lync Online Plan 1 USL では、インスタント メッセージングとリッチ プレゼンス (IM/P) 機能が提供されます。リアルタイムのプレゼンス機能と強化された IM 機能を利用できるほか、PC 間の音声およびビデオ通話や、内部でホストされる会議への出席が可能となります。

4.2.2 Lync Online Plan 2 USL

Lync Online Plan 2 USL では、Lync Online Plan 1 USL の機能に加えて、音声、ビデオ、Web による会議機能を提供します。これにより、会議の作成や管理を行い、会議に出席して、内部および外部ユーザーとコラボレーションを進めることができます。

Lync Online の PSTN 音声会議機能と PSTN ダイヤルアウト機能を利用するには、サード パーティの音声会議プロバイダーが必要です。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

Lync Online によるホスティング型の会議では、Lync Online の ID を持たない人物またはデバイスを、認証されていないユーザーまたは匿名のユーザーと呼びます。認証されていないユーザーは、Lync 2010 Attendee クライアントを使用すれば Lync Online でホストされる会議に参加できます。Lync Online の認証されていないユーザーに必要とされるライセンスは特にありません。

4.2.3 USL の新機能と強化機能

表 4 ～ 6 に、それぞれの Lync Online USL の機能の詳細を示します。

表 4: インスタント メッセージングとプレゼンス

機能	新機能/強化機能	Lync Online Plan 1	Lync Online Plan 2
他のユーザーのプレゼンスの確認	強化機能	●	●
自分のプレゼンスの管理	強化機能	●	●
Office でのプレゼンスの確認	強化機能	●	●
連絡先の管理	強化機能	●	●
連絡先カード	強化機能	●	●
PC 間およびマルチパーティでの IM	強化機能	●	●
PC 間およびマルチパーティでのファイル転送	強化機能	●	●
常設チャット	強化機能	●	●
PC 間でのコンピューターによる音声通話	強化機能	●	●
PC 間でのコンピューターによるビデオ通話	強化機能	●	●
フェデレーション関係にある組織のユーザーとの PC 間での IM、音声、ビデオ	強化機能	●	●
Skype ユーザーとの PC 間でのプレゼンス表示、IM、音声、ビデオ	新機能	●	●

表 5: 音声、ビデオ、Web 会議

機能	新機能/強化機能	Lync Online Plan 1	Lync Online Plan 2
PC ベースの音声およびビデオによるマルチパーティ (3 名以上) でのアドホック会議の開始	強化機能		●
アドホックなアプリケーション共有の開始 (1:1 またはマルチパーティ)	強化機能		●
アドホックなホワイトボード セッションの開始 (1:1 またはマルチパーティ)	強化機能		●
音声、ビデオ、Web 会議とコンテンツ共有を利用した会議のスケジュール設定と参加者の招待	強化機能		●
Lync Online とサード パーティのダイヤルイン音声会議サービスの統合による音声会議のホスティングと PSTN 番号へのダイヤルアウト	強化機能		●

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

表 6: PSTN ダイヤル機能

機能	新機能/強化機能	Lync Online Plan 1	Lync Online Plan 2
ボイスメールの視覚的な表示	強化機能		
Lync Phone Edition の「Better Together」(電話デバイスとの連携) 機能	強化機能		
PSTN へのダイヤルアウト	強化機能		
PSTN からの通話受信	強化機能		

4.3 Lync Online の購入方法

ご購入の際の具体的な価格については、販売代理店またはマイクロソフトの顧客担当者にお問い合わせください。Lync Online は、Enterprise Agreement または Microsoft Online Subscription Agreement のいずれかを通じてのみお求めいただけます。

4.4 Lync Online を Office 365 の一部として購入する場合

Lync Online USL は Office 365 の一部として購入することができます。Office 365 スイートの詳細については、www.office365.com を参照してください。

4.5 Lync Online クライアント

Lync Online を利用するには、Lync Online Plan 1 および Plan 2 の完全な機能にアクセスするために Microsoft Lync 2013 (または Lync for Mac 2011) を別途購入してインストールする必要があります。期間限定の特典として、Lync Online のライセンスをお持ちのお客様には、Lync Online の試用または正規サブスクリプション ライセンス 1 件につき、Lync for Mac 2011 のライセンス コピー 1 件が無償で提供されます。このソフトウェアは、Lync Online でのみご利用いただけます。ソフトウェアの使用権はすべて、基盤となるサブスクリプション ライセンスの有効期間満了時、または、Lync Online が次期メジャー バージョンに移行して Lync Online 向けの新しい Mac クライアントがリリースされるときのいずれか早い方に合わせて失効します。お客様は、Windows ベースのエンド ユーザー向けに無償の Lync Basic 2013 クライアントをご利用いただくことができます。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

フル機能の Lync クライアント (Lync クライアントを含む Office 365 Plan の購入、Microsoft Office ProPlus スイートの購入、または Lync クライアント単体での購入を通じて入手可能) を入手されていないお客様は、Lync Online で Lync Basic 2013 クライアントをご利用いただけます。[4]

4.6 Lync のオンプレミス ライセンスとオンライン ライセンスの併用

4.6.1 Lync Server 2013 を所有しているお客様が Lync Online を購入する場合

有効な SA を所有されている一部のボリューム ライセンスのお客様は、所有するライセンスに応じたディスカウント価格で Lync Online サブスクリプションをご購入いただける場合があります。詳細については、販売代理店にお問い合わせください。

4.6.2 Microsoft Office Live Meeting 2007 を所有しているお客様が Lync Online を購入する場合

Microsoft Office Live Meeting の既存ユーザーは、新しいバージョンの製品使用権特典の一環として Lync Online に自動的に移行することができます。お客様は、Live Meeting の USL を対応する Lync Online USL にアップグレードすることができます。入手できる Lync Online USL の使用権は Lync Online のリリース状況に応じて変更されます。Live Meeting のサブスクリプションと、使用可能な Lync Online の対応を次の表に示します。

表 7: 移行の対象となる USL

対象となる Live Meeting USL	移行先となる Lync Online USL
Live Meeting Professional	Lync Online Plan 2
Live Meeting Standard	Lync Online Plan 2
Live Meeting Basic	Lync Online Plan 1

4.6.3 オンプレミス展開での Lync Online サブスクリプション

Lync Online USL は、オンプレミスにおける Lync 機能の展開に対応する柔軟性を持ち、同等のオンプレミス CAL を使用する権利を提供します。CAL の使用権は非永続的なものであり、基盤となるサブスクリプションの権利の有効期間満了に伴って失効します。

表 8 に、各 Lync Online USL または同等の USL で利用可能な Lync Server CAL の使用権を示します。USL では、

[4] Lync Basic 2013 では Windows XP をサポートしていません。そのため、Lync Online の次期メジャー バージョンの一般提供開始から Windows XP サポート終了までの期間に Windows XP で Lync Online をご使用のお客様には、Lync Online の有効なサブスクリプション ライセンス 1 件につき、Lync 2010 のライセンス コピー 1 件が無償で提供されます。このソフトウェアは、Lync Online でのみご使用いただけます。ソフトウェアの使用権はすべて、基盤となるサブスクリプション ライセンスの有効期間満了時、または、Lync Online の次期メジャー バージョンのリリース時、あるいは、Windows XP のサポート終了期限のいずれか早い時期に合わせて失効します。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

オンプレミスでの展開において、同等の Lync Server 2013 CAL の機能を使用する権利が提供されます。

表 8: Lync Online および Office 365 のオンプレミスでの使用権

USL	Standard CAL	Enterprise CAL	Plus CAL
Lync Online Plan 1	●		
Lync Online Plan 2	●	●	
Office 365 - E1/E2	●	●	
Office 365 - E3	●	●	
Office 365 - E4	●	●	●

これらの CAL ではソフトウェア アシュアランスの特典は提供されません。なお、Lync Server CAL をオンプレミスで展開するには、適切なサーバー ライセンスの購入が必要となります。

5 Lync パートナーのソリューション

マイクロソフトには、Lync Server 2013 の製品やソリューションについて、構築、展開、サービス提供を支援するための大規模なパートナー エコシステムがあります。オンプレミス用 Lync または Lync Online と類似のライセンス モデルが使用され、デバイスまたはユーザーごとに Lync の有効なライセンスまたはサブスクリプションが必要となります。多くのパートナーが機能レベルの異なる各種ソリューションを用意しています。

提供されるソリューションや価格の詳細については、各地域のパートナーにお問い合わせください。

5.1.1 独立ソフトウェア ベンダー

Microsoft Independent Software Vendor (ISV) Royalty ライセンス プログラムは、統合ソリューションを販売する権利をパートナー様に提供するプログラムです。パートナー様側で、マイクロソフトがライセンス供与するソフトウェアを他のアプリケーションに統合し、この統合ソリューションをエンド ユーザーに配布することが可能になります。この ISV Royalty ライセンス プログラムでは、統合ソリューションの一部としてマイクロソフト製品のライセンスを供与する権利を ISV に提供します。

5.1.2 Services Provider License Agreement

Microsoft Services Provider License Agreement (SPLA) プログラムは、お客様に対してマイクロソフト製品のライセンスを供与し、マイクロソフト製品のホスティングを行う権利をパートナー様に提供するプログラムです。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

6 よく寄せられる質問 (FAQ)

6.1 価格およびライセンス全般

質問: Lync Server 2013 を購入すると、Lync 2013 クライアントの使用権も取得できますか。

回答: いいえ、Lync 2013 はサーバー ライセンスにも CAL にも含まれません。単体のライセンスとして、または Office ProPlus の一部として、あるいは、該当する Office 365 サブスクリプションの一部としてご購入いただけます。Lync Server 2013 CAL では、適切な Lync クライアントを通じて IM とプレゼンス、音声/ビデオ/Web 会議、およびエンタープライズ VoIP 機能にアクセスする権利が提供されます。

質問: Lync Server 2013 を物理サーバーで直接実行するのではなく、仮想マシンで実行する場合、ライセンスはどうなりますか。

回答: 物理マシンにネイティブにインストールするか仮想マシンにインストールするかにかかわらず、Lync Server 2013 フロント エンド サーバー ロールの実行インスタンスごとに、サーバー ライセンスが 1 件必要となります。その他のサーバー ロールはいずれも、物理マシン、仮想マシンを問わず、アーキテクチャで必要とされる任意の数のインスタンスで展開することができます。

質問: 複数のユーザーが同じデスクトップ コンピューターを共有している場合、各ユーザーが個別に Lync Server 2013 CAL を取得する必要がありますか。

回答: Lync Server 2013 は引き続き、ユーザー単位またはデバイス単位のいずれかの CAL でライセンス供与されます。ユーザーが他の場所 (自宅の PC やスマートフォンなど) から Lync Server 2013 へ個別にアクセスすることがない場合、1 件のデバイス CAL で複数のユーザーによるデスクトップの共有が可能です。

質問: Lync Server 2013 に関してライセンス上の前提条件はありますか。

回答: はい、Lync Server 2013 を実行するには Windows Server と SQL Server が必要です。各 Lync Server 2013 CAL では、お客様が展開する Lync の機能に応じて、ベースとなるマイクロソフト テクノロジが他にも必要になる場合があります。たとえば、Windows Server CAL、Exchange Server Standard CAL および Enterprise CAL、SharePoint Enterprise CAL、Office Professional Plus などの購入が必要になる場合があります。

質問: CAL のライセンスを取得する代わりに、個別の機能 (「クリックで発信」機能など) を購入することはできますか。

回答: いいえ、こうした機能は割り当てられた CAL の一部として提供され、CAL または CAL スイート (該当する場合) を通じてのみご利用いただけます。

質問: Lync Server 2013 でのライセンスおよび価格に関する主な変更点を教えてください。

回答: Lync Server 2013 では、あらゆる展開シナリオに対応する単一のサーバー ライセンスが新価格で提供されています。また、External Connector 機能が Lync Server 2013 ライセンスに統合されています。さらに、Office ProPlus を所有していないお客様向けのクライアントが追加されました。なお、ユーザー CAL の価格が 15% の引き上げとなりました。デバイス CAL の価格には変更ありません。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

6.2 Lync の特別優遇ポリシー

質問: お客様が Lync 2010 の一般提供より前に ECAL スイートまたは OCS 2007 R2 Enterprise CAL を購入された場合、同じ加入契約上で行われる ECAL スイートまたは OCS ECAL の以降の補正発注は、Lync 2013 Plus CAL の特別優遇の対象となりますか。

回答: はい、Lync Server の一般提供より前に EA に基づいて ECAL スイートまたは OCS 2007 Enterprise CAL を購入されたお客様が、それ以降に ECAL スイートまたは OCS ECAL の補正発注を行う場合は、対象となるライセンスの初回購入時と同等の Lync 2010 Plus CAL に関する特別優遇を受ける権利が提供されます。補正発注プロセスの概要については、Enterprise Agreement True-up Guide (英語) を参照してください。

6.3 Lync Online

質問: Live Meeting はいつまで使用し続けられますか。

回答: Live Meeting のボリューム ライセンス契約 (マイクロソフトまたはパートナーによる) を締結されているお客様は、現在の契約期間が終了するまで Live Meeting をご利用いただけます。

質問: Lync Online では、ダイヤルイン会議はどのようにして提供されますか。

回答: Lync Online では、パートナーを通じてダイヤルイン会議機能が提供されます。詳細については、www.Office365.com を参照してください。

6.4 その他の支援

質問: このガイドやライセンス契約、マイクロソフトの製品表や製品使用権説明書を参照した上で、Lync や Lync Online の購入についてわからない点が出てきた場合は、どこに問い合わせればよいですか。

回答: マイクロソフトの担当者または販売代理店までお問い合わせください。詳細な情報やリソース、支援をご提供いたします。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

7 付録

7.1 Lync Server 2010 の移行パス

ソフトウェア アシュアランス (SA) の新しいバージョンの製品使用権特典により、対象となる Office Communications Server のお客様には、SA の対象ライセンスごとに Lync Server 2013 への移行権が付与されます。

表 9: SA による移行の対象となるライセンス

対象製品	移行先となる製品
Lync Server 2010 Standard	Lync Server 2013
Lync Server 2010 Enterprise	
Lync Server External Connectors	
Lync Server 2010 Standard CAL	Lync Server 2013 Standard CAL
Lync Server 2010 Enterprise CAL	Lync Server 2013 Enterprise CAL
Lync Server 2010 Plus CAL	Lync Server 2013 Plus CAL

7.2 特別優遇ポリシー

エンタープライズ VoIP 機能は Lync 2010 の Enterprise CAL からは削除されていますが、マイクロソフトでは対象となるお客様に Plus CAL の使用権をご提供いたします。対象となるお客様には、Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL または ECAL スイートを購入し、この Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL または ECAL スイートにおける SA の特典を保持しているお客様が含まれます。

7.2.1 主な変更点の概要

これまで Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL で提供されていた音声固有の機能の一部が廃止され、Lync Server 2013 Plus CAL でのみ提供されるようになりました。この変更により、Lync Server 2013 Plus CAL とその関連機能は ECAL スイートには含まれなくなります。

7.2.2 特別優遇の対象

Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL または ECAL スイートを購入し、SA の特典を保持しているお客様は、次の 2 つの特典のうち、いずれかをご利用いただけます。

表 10: SA による特別優遇の対象

対象ライセンス	購入日	無償のライセンスと特典
Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL または Enterprise CAL スイート	2010 年 12 月 1 日より前	ソフトウェア アシュアランス付きの Lync Server 2010 Plus CAL
Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL または Enterprise CAL スイート	2009 年 7 月 1 日より前	ソフトウェア アシュアランス付きの Lync Server 2013 Plus CAL

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

上記の表には、以下の条件が適用されます。

- **移行パス**: 上記の表に示す対象ライセンスに対して有効な SA をお持ちのお客様には、購入日および Lync Server 2010 (表に Lync Server 2013 とある場合は Lync Server 2013) のリリース日をもって、無償のライセンスとして指定されたソフトウェアの使用権が付与されます。
- **使用権**: この特典において無償のライセンスとして提供されるソフトウェアの使用権は、対象ライセンスであるソフトウェアの使用権の有効期間満了をもって終了します。このソフトウェアの使用は、このソフトウェアの使用権およびお客様のボリューム ライセンス契約の条項および条件に従うものとします。この製品の使用条件、また当該の対象ライセンスおよび SA の所有を示す文書に、無償のライセンスで提供されるソフトウェアの使用権が明記されるものとします。
- **ライセンスとソフトウェア アシュアランス**: 無償のライセンスに付属するソフトウェア アシュアランスは、対象ライセンスのソフトウェア アシュアランスの有効期間満了をもって終了します。対象ライセンスの SA の有効期間が満了した時点で、お客様は、無償のライセンスに対する SA を購入することができます。この場合に新しいライセンスを別途購入する必要はありません。
- **補正発注**: Enterprise Agreement に加入しており、上記の無償のライセンスと特典の使用権を得る資格をお客様の場合、年次の補正発注プロセスの一環として購入される Office Communications Server 2007 R2 Enterprise CAL および External Connectors も、対象ライセンスとなります。
    - 対象ライセンスの初回購入日が 2009 年 7 月 1 日より前のお客様の場合、2010 年 12 月 1 日時点で有効な加入契約および Lync Server 2013 の一般提供 (2012 年 12 月 1 日) より前に開始された更新契約の期間中に補正発注プロセスの一環として購入される CAL および External Connector ライセンスが対象となります。
    - 対象ライセンスの初回購入日が 2009 年 7 月 1 日から 2010 年 12 月 1 日までのお客様の場合、2010 年 12 月 1 日時点で有効な加入契約の期間中に補正発注プロセスの一環として購入される CAL および External Connector ライセンスが対象となります。
- **サブスクリプション契約**: Enterprise Subscription Agreement、Campus and School Agreement、および Open Value Subscription Agreement の場合、現在の加入契約期間 (Open Value の場合は契約期間) の満了までの間、同じ条件に基づいて同等の権利が一時的に付与されます。対象ライセンスの初回購入日が 2009 年 7 月 1 日より前のお客様には、Lync Server 2013 の一般提供 (2012 年 12 月 1 日) より前に開始された更新契約の期間中も一時的な権利が付与されます。お客様にはサブスクリプションを継続して保持していただく必要があります。こうした権利は買い取りオプションの実施によってのみ永続的な権利となり、お客様のライセンス契約のあらゆる条項および条件に引き続き準拠するものとします。

この特典によって Office Communications Server 2007 R2 を使用し、この製品にアクセスするお客様の権利は、お客様のライセンス契約、マイクロソフト製品使用権説明書、マイクロソフト製品表、および、マイクロソフトとお客様との間のライセンス契約内で参照されるその他のマイクロソフトのドキュメントの条項および条件に従うものとします。こうした権利の有効期間は、対象ライセンスで提供されるソフトウェアの使用権の失効および有効期間満了をもって終了します (たとえば、サブスクリプション プログラムによって提供された無償のライセンスは、対象ライセンスの有効期間の満了をもって終了します)。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only.
Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.

Lync Server 2013 の一般提供の時点で Office Communications Server Enterprise CAL または ECAL スイートの SA をお持ちでない、または SA を保持していないお客様には、特別優遇の特典は提供されず、Lync Server 2013 Plus CAL の機能を使用する権利を取得するには、Lync Plus CAL をご購入いただく必要があります。

詳細については、マイクロソフト製品表を参照してください。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved. This material is provided for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied.

Active Directory, Lync, Microsoft, SharePoint, SQL Server, and Windows Server are trademarks of Microsoft Corporation.